

きょうはどの本にしようかな？

生後10ヶ月ぐらいから
赤ちゃんは絵本を楽しめます。

個人差はありますが、赤ちゃんは生後10ヶ月後になると、親の言葉を聞きながら、絵本の世界に入っていけるようになります。

聞こえてくる言葉と絵を見ながら、
頭の中で自由に想像することができます。

絵本は自分のペースで思い思いに物語を作り上げています。絵本には何通りもの楽しみ方があり、気になるところをじっくり読んだり、もう一度読み返したりすることもできます。この自由さが想像する力を伸ばしていきます。

絵本の中には、いろいろな
言葉が散りばめられています。

言葉の意味を知るだけでなく、言葉の音やリズム、繰り返しの面白さにも気づくことができます。

絵本の読み聞かせは、パパやママと
十分に関わることができる特別な時間！

親子で絵本の世界観や絵本のお話の中で感じた気持ちを共有することは、心を豊かにしてくれます。パパ・ママにとって子どもの心の成長に気付かされる貴重な時間になるでしょう…

読み聞かせを
すると、ちょっとゆっくり
した気分になって
いいわ～

いっしょに
よんでくれて、
うれしいな～！

こえをきくと
おちつくな～



次回は
絵本の読み聞かせの
ポイントを紹介
します♪

絵本紹介

～おおいた子育てほっとクーポンを
使用して購入できる絵本です。～

4・5
歳児



『すてきな三にんぐみ』
トミー・アングラール・作
今江 祥智・訳
偕成社

2・3
歳児



『たまごのあかちゃん』
神沢 利子・文
柳生 弦一郎・絵
福音館書店

0・1
歳児

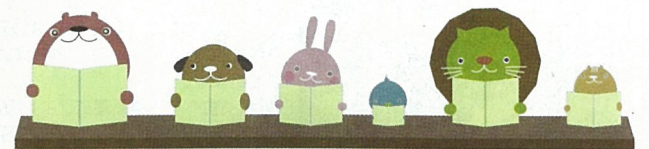


『もももももも』
谷川 俊太郎・作
元永 定正・絵
文研出版

読み聞かせ絵本の購入

市で指定した絵本を、指定書籍販売店で購入する際に使えます。

読み聞かせ



詳しい使用方法、クーポンを使える施設の一覧、購入できる絵本の一覧などについては、クーポンと同時に配布する利用案内の冊子または大分市子育て支援サイト「naana」をご覧ください。

おおいた子育てほっとクーポン
が利用できます

